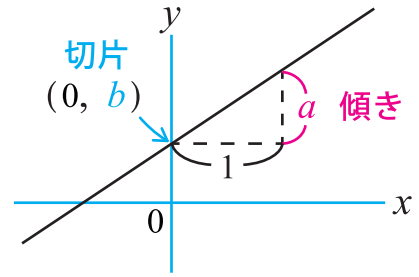


1次関数 (2)

1次関数のグラフの切片と傾き

1次関数のグラフは必ず y 軸上の点 $(0, b)$ を通る。
 この b の値をグラフの切片という。
 また、直線の傾きは、変化の割合 a によって決まる。
 この a の値を、グラフの傾きという。



1次関数 $y = ax + b$ のグラフは、傾きが a 、 y 軸上の切片が b の直線である。

1次関数のグラフのかき方

1次関数のグラフは直線なので、切片と傾きの値から、
 グラフが通る点を2つ求め、その2点を通る直線をひけばよい。

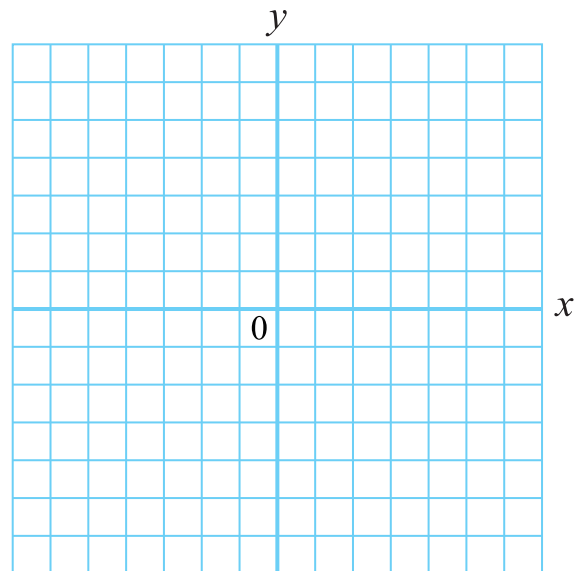
【1】 次の1次関数のグラフの傾きと切片を求めなさい。

- (1) $y = 2x - 1$ (2) $y = x$ (3) $y + 5x - 2 = 0$

答え (1) 傾き _____ , 切片 _____ (2) 傾き _____ , 切片 _____ (3) 傾き _____ , 切片 _____

【2】 次の1次関数のグラフをかきなさい。

- (1) $y = 2x + 2$ (2) $y = \frac{1}{3}x - 1$



【3】 1次関数 $y = 2x + 2$ について、 x の変域が $-3 < x \leq 1$ のときの y の変域を求めなさい。

答え _____